

エボニック ジャパン、パーソナルケア原料の最新技術情報セミナー「テクニカル・オープン・デイ」を開催

2013年10月25日

エボニック ジャパン株式会社(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:ウルリッヒ・ジーラー)のコンシューマースペシャルティ部は、この度化粧品研究・開発者などを対象とした、最新技術情報セミナー「テクニカル・オープン・デイ(TOD)」を東京と大阪で開催します。

橋口 公恵

コミュニケーションズ
TEL 03-5323-7319
FAX 03-5323-7399
Kimie.hashiguchi@evonik.com

今回のセミナーではドイツからアクティブ原料の研究開発責任者を迎え、保湿、アンチエイジング、美白を訴求するエボニックの革新的な製品ラインアップや最新技術、そして製品特性などの説明を通して、エボニックのアクティブ原料について紹介します。

小林 あかね

コンシューマースペシャルティ部
TEL 03-5323-7421
FAX 03-5323-8789
akane.kobayashi@evonik.com

「テクニカル・オープン・デイ(TOD)」はグローバルで展開しているエボニックの最新技術情報を提供するセミナーで、今年2月に開催したリーブ・オン(乳化剤、エモリエントなど)をテーマにしたセミナーでは、東京大阪で約300名の研究・開発担当者の方々にご参加いただきました。今回も東京・大阪会場で開催し、化粧品メーカー研究者、開発担当者など約300名の参加者を予定しています。



<2013年2月 東京会場の様子>

エボニック ジャパン株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.evonik.jp

エボニック インダストリーズについて

ドイツのクリエイティブな産業グループであるエボニックは、スペシャルティケミカルの世界的リーダーのひとつです。私たちの活動はヘルス・ニュートリション、エネルギー効率化、グローバリゼーションといった世界のメガトレンドに集中しており、企業の有益な成長と企業価値の持続的な増大は私たちが目指す戦略の大事な根幹となります。またエボニックは革新的なプロセスと統合的な技術プラットフォームを強みとしています。

エボニック インダストリーズは世界100ヶ国以上で活動しており、2012年度は33,000人以上の社員を有し、総売上高は134億ユーロ、償却前営業利益(Adjusted EBITDA)は24億ユーロを計上しました(不動産事業部門を含まず)。

エボニックのパーソナルケア事業について

界面活性剤、乳化剤、コンディショニング剤、添加剤、アクティブ原料の製造および供給の世界的リーダーとして、ユニークかつ広範囲な有機原料、シリコーン原料をはじめ各種化粧品原料を供給しています。充実したエビデンス、グローバルな供給体制・規制対応を強みとし、あらゆる種類のスキンケア・ヘアケア製品に関する最適なソリューションをお客様へご提案しています。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AGはこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

<開催概要>

講演者

エボニック インダストリーズ コンシューマースペシャルティ
イノベーションマネジメント 化粧品原料 アクティブ原料責任者
マイク・ファーヴィック博士(逐次通訳付)

講演内容

1. エボニックの保湿原料とその技術
2. エボニックのホホワイトニング原料とその技術
3. エボニックのアンチエイジング原料とその技術
4. アクティブ原料の処方について
5. 各国の規制と安全性について 他

日程・会場

<東京会場>

2013年11月26日(火曜日) 10:00-17:00

新宿 NSビル 30F (東京都新宿区西新宿2丁目4番1号 新宿NSビル)

<大阪会場>

2013年11月28日(木曜日) 10:00-17:00

薬業年金会館 (大阪府大阪府中央区谷町6-5-4)

受講対象者

化粧品メーカーの研究、開発、マーケティング、企画担当者、美容ライターなど

セミナー申込要領

受講料: 無料

お申込: 電話 03-5323-7421 (コンシューマースペシャルティ部 小林あかね)